

みんなの広場

PATIOとは「中庭」という意味。町民の皆さんが集い、自由に意見を語り合う広場です。



ひとごと

やさしさと活気の調和、平地林と白鳥の町おうち

白鳥の見学にたくさんの方がはるばるいらしていますね。白鳥の邑楽町をもっともっと宣伝して、有名になってほしいです。



㊤ 今月下旬には北帰行が始まります

KOHO 広報クイズ

問題の答えをはがきで送ってください。全問正解者の中から、抽選で10人に500円の図書カードをプレゼント。

【今月の問題】

第1問 役場の機構改革。いつから？

- A. 今
- B. 明日
- C. 平成26年4月1日 (ヒント6ページ)

第2問 柔道、剣道、空手道。大会開催回数の合計は？

- A. 14
- B. 118
- C. 90 (ヒント18ページ)

応募方法 はがきに、答え(例：第1問-A)・住所・行政区・名前・年齢を書いて郵送

あて先 〒370-0692 邑楽町役場企画課「広報クイズ」係
締切 3月14日(金) (当日の消印有効)

※当選者は広報おうち4月号で発表します。

【2月号の当選者】(応募数35通、全問正解32通)

- ※敬称略 島田良子(4区) 谷津裕美(6区)
- 長澤恵子(10区) 相波元気(11区)
- 甲山大誠(20区) 戸ヶ崎貴信(23区)
- 小貫節子(26区) 櫻井博恵(28区)
- 西野美代子(33区) 渡辺孝治(34区)

PN.みみ



㊤ 通学路にはお花が咲く季節になりますね

PN.ヒナコ



㊤ 女の子のすこやかな成長を祈りましょう



湯澤映江さん
駿輔くん(3歳)・璃久くん(1歳11か月)
(十三坊塚・6区)

男の子が欲しくて授かった2人兄弟、毎日とっても賑やかです。駿輔は、いつもにこにこ。弟の面倒をよく見てくれて助かっています。「かあさんの料理はおいしい!」と言ってきて、うれしいです。璃久は、まだ「抱っこ抱っこ!」の甘えん坊。食欲旺盛だけど、好き嫌いが多くて少し心配です。親の手を離れても、人の気持ちを考え、誰にでも優しい子に育ってほしい。だから、私は今日も料理を頑張ります。

DREAM 夢

■現在何をしていますか？

佐藤 花織さん 23歳
Sato Kaori (大谷端宿赤東・31区)

幼稚園の文集に「看護師になりたい」と書いていました。小中学生の時に祖母の自宅介護を経験したことが決め手となり、現在は館林市内の病院で泌尿器科に勤務しています。当然、仕事では気が抜けないため、休憩時間や休日のホッとできるひとときを大切にしています。今は、12月に友達の影響で買った一眼レフカメラに夢中。思い通りの写真を撮るために、説明書片手に奮闘中です。

■文集に書いた夢は実現させました、次の目標はなんですか？

病院環境には慣れても、患者さんの多様性など課題が山積する現場の中で、2年目の私はまだまだ力不足。一日も早く一人前の看護師になりたいと思っています。職場に恵まれ、先輩から厳しくも優しいアドバイスをいただける今だからこそ、多くのことを経験したいし、勉強もしたい。「あなたの柔らかい笑顔で元氣になれる」とおっしゃってくれた患者さんの言葉を胸に頑張ります。

●あて先 〒370-0692 (住所は不要) 邑楽町役場企画課広報広聴係
☎ 47-5007 ☎ 89-0136 E-mail koho@town.ora.gunma.jp
※誌上匿名はOKですが、記念品発送などに必要ですので、必ず実際の名前・住所・年齢・電話番号をお書き添えください。

俳句 文芸

陽だまりの流れた時間のやすらぎに 戸ヶ崎貴信
はや春のきざしか頬にやさしくて 曾我 公子
遠き日の苔むす紅梅亡父の夢 小貫 榮子
駆ける兎に風のつきゆく早春賦 中村 悦子
音もなく視界遮る春の雪 吉田 和子
嬰子のいたずら残し春畳 中村 静江
侘助や米寿の人の裾さばき 大川いく代
早春の水面に映る空の碧 飯田 文子
月明かりデートの時間長くなり 眞下チヨ子

立春や希望の道の動き初め 立春や希望の道の動き初め
早春やけむりの中に詩を詠めり 早春やけむりの中に詩を詠めり
陽だまりに彩深まりて犬ふぐり 陽だまりに彩深まりて犬ふぐり
孝行を受けて箱根の雪の宿 孝行を受けて箱根の雪の宿
早春の夜のしずけさうどん食む 早春の夜のしずけさうどん食む
草の種風花に舞う散歩径 草の種風花に舞う散歩径
人として自分を育てる寒の朝 人として自分を育てる寒の朝
白菜出荷強風頬を突きさしぬ 白菜出荷強風頬を突きさしぬ

短歌

曾孫はお子様ランチ類張りて御馳走さんの仕草あいらし
冬枯れの庭を色どる山茶花の花びら散らす小鳥等の影
トナカイは牝でも角があると云う女子会トナカイ倶楽部
毛糸玉編針ひとつ日だまりで帽子あんだけお喋りしたり
雪道をピアノ力見せに孫来たる入学前の顔輝かせ
鍵盤にもみじのような手の踊る孫のレッスンピアノ教室
白鳥の飛び立つ姿写さんと三脚立てて人は動かさず
冬枯れて寂しき庭の慰みは枝もたわわに実りしみかん
生まれ来てこの家に育ち後継ぎて古稀はま近に短歌を楽しむ
白鳥はナビも持たずに飛来する速きシベリア迷わず邑楽へ
撒きし餌に寄り来し白鳥おだやかに鴨を仲間と共にいばむ
母の日のカーネーションは咲きつぎて落葉をまとい新年を待つ

潮とみ 沼田とし子
山田 勝江
持田 静江
大塚 博司
菅谷千枝子
宮崎トヨ子
橋本 俊幸
島田 初美
茂木いく子
板橋 浩子
山崎 静子

投稿大募集

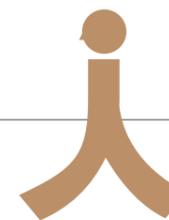
①イラスト・絵手紙 ②4コマ漫画 ③詩・ポエム ④短歌・俳句 ⑤告知コーナー (イベント案内やメンバー募集など)
ご質問・ご意見は、はがき・電話・FAX・Eメールなど、どんな方法でも結構です。掲載者には粗品を進呈します。

情報板

- まちかど
- イベント
 - 第15回太田女子高校吹奏楽部定期演奏会
 - 日時 3月27日(土) 午後5時開演 (午後4時30分開場)
 - 会場 太田市新田文化会館エアリスホール(太田市新田金井町)
 - 入場料 無料
 - 曲目 Ⅰ部 クラシックステージ Ⅱ部 音楽劇 パフォーマンス
 - 問合せ先 太田女子高校 ☎22-6651
 - 上州邑楽七福神巡り
 - 期日 4月5日(土)(雨天決行)
 - 出発時間 午前9時
 - 集合場所 シンボルタワー前
 - 内容 邑楽七福神を中心とした、道中の自然と文化財を約7時間かけて巡る
 - 距離 23km
 - 持ち物 弁当、飲み物、雨具など
 - 参加費 100円(保険代)
 - 申込方法 当日、申し込む
 - 問合せ先 上州邑楽七福神を愛する会 (栃尾) ☎090-1471210704
 - 上州邑楽七福神をご存じですか 春の邑楽町を歩きましょう
 - 家庭倫理講演会
 - 一般社団法人倫理研究所では、「家庭のちから」をテーマに講演会を行います。家庭は社会の縮図。夫婦・親子の関係から、まず見直していきましょう。
 - 日時 4月19日(土) 午前10時30分開演 (午前10時開場)
 - 会場 館林三の丸芸術ホール (館林市城町)
 - 講師 池田久子先生 (一般社団法人倫理研究所・専任講師)
 - 入場料 1,000円
 - 申込・問合せ先 家庭倫理の会館林市 (中村) ☎88-3079
 - 館林市制施行60周年記念 明治大学マンドリン倶楽部 チャリティーコンサート
 - 日時 4月26日(土) 午後6時開演 (午後5時30分開場)
 - 会場 館林市文化会館大ホール (館林市城町)
 - ゲスト出演 渡辺真知子
 - 入場料 全席指定席 3,500円
 - 問合せ先 高源寺(黒沢) ☎88-0791
 - 募集
 - 学童保育所の入所児童募集
 - 対象児童 ポランの広場(中野) 中野小学校、中野東小学校、高島小学校の児童
 - くらかげ広場(狸塚) 長柄小学校の児童
 - 時間(共通) 放課後(午後7時(入所金や月々の保育料がかかります))
 - ※料金は、入所児童数や家庭の状態異なります。直接、お問い合わせください。
 - 申込・問合せ先 ポランの広場 ☎89-11535
 - くらかげ広場 ☎88-9741

広告面	広告面

H U M A N N O W



がんばってます

No.289

陶芸との出会いは、ヤングプラザの講座に参加したことがきっかけでした。最初の作品を窯から出す前の晩は、期待と不安でなかなか就寝できなかったのを今でも覚えています。

現在、ヤングプラザと太田市で活動しています。5年ほど前からは、群馬県陶芸指導員の阿蔵照雄先生（日本伝統工芸展など出品受賞多数）の薫陶のもとでの作陶も続いています。今でも窯から出す時は、最初と同じ気持ちで朝を迎えますね。



ろくろで陶土を無理せず、一定の高さに引き上げます

魂のこもった作陶と納得のいく作品を目指したい

火で作品を焼く場合、自然条件・作品状態・窯環境で作品の風合いや色調の変化が出るので、特に神経を使います。陶芸作家は一般的に「土練り3年、ろくろ10年」と言いますが、最初に聞いた時は少々大袈裟だなという気持ちでした。「二つの作品に魂を入れなさい」と言われても、理解できませんでした。最近になって、土練りなどの重要性を、少しずつ理解できるようになったと思います。

年間の作陶活動ではヤングフェスティバルへの出展作品

制作や、東日本大震災支援のチャリティバザーへの出品参加、夏休みの子ども陶芸教室への支援、毎年秋の群馬県美術展への出品などを継続して行っています。昨年は太田市陶芸指導員の登録も受けました。今年は全国展への出品も予定しています。

「継続は力なり」という先人の言葉通り、手を抜かず、つまらないと思わずに続けることが作陶においても大切だと、私は思います。今後も自分で納得のいく作品を、創り続けていきたいですね。



二瓶吉実さん
(上下西宿・7区)

にへい・よしみ●1949年生まれ。太田市陶芸指導員。陶芸サークル窯仲間（かまど）代表。平成17年から陶芸を始める。その後、ろくろでの作陶を中心に活動の幅を広げている。平成25年の第64回群馬美術展では、作品「碧い竹」で入賞（佳作）を果たす。趣味は、陶芸、バイクツーリングなど。

おうちの仲間たち No.307

● 邑楽キングス ●

邑楽キングスは、野球経験者が集まってできた軟式野球チームです。メンバーは19～50歳代の男性22人。毎週日曜日の午前9時から正午まで、鶏農村広場（現在松本公園がグラウンド整備中のため）で練習しています。チームでは「生涯現役！野球人」をモットーに、野球好きのメンバーが毎週汗を流しています。雰囲気はアットホームで、メンバー同士のチームワークもとれています。邑楽郡の野球リーグにも毎年出場。2012年には実業団軟式野球大会Aクラスで、県大会に出場した経験もあります。現在メンバーを募集中。野球経験者大歓迎ですので、腕に自信のある人は、ぜひ見学に来てみてください。お問い合わせは、町民体育館☎88-5355へ。



FRIENDS